

<事務事業評価表>

平成26年度

高齢者労働能力活用事業

評価表

No. 13

[単位：千円、人]

1 事務事業の位置付け (Plan)						
所管部課名	市民福祉部 高齢・介護福祉課			担当者	梶原一将	
根拠法令等				マニフェスト関連	☐	
事業の種類	☒ ソフト事業 ☐ 建設・整備事業 ☐ 施設管理 ☐ 内部管理 ☐ 特定事業 ☐ 義務的事業 ☒ 裁量事業					
政策	健康で共に支え合うまちづくり		施策	高齢者福祉の充実		
			小施策	高齢者の生きがい活動に対する支援の充実		
予算科目等	会計	一般会計				
	款	労働費	項	労働諸費	目	労働諸費
	事項	労働者福祉対策費		細事項	高齢者労働能力活用事業費	
2 事務事業の実施 (Do)						
事業の内容	概要	高齢者の就業機会の確保及び雇用の安定を図ることを目的とし、公益社団法人薩摩川内市シルバー人材センターの運営費の一部を補助する。				
	対象（誰を、何を対象とする事業か）	公益社団法人薩摩川内市シルバー人材センター				
	意図（どのような状態にしたいのか）	高齢者に「臨時的かつ短期的又はその他軽易の就業」を提供し、その就業活動を通じて、健康で生きがいのある生活の実現を図る。				
	手段（市がどのような活動をするか）	・シルバー人材センターへ運営補助を行う ・シルバー人材センター活動を広報する				
	事業期間	☒ 単年度繰返 ☐ 期間限定複数年度（⇒ 年度～ 年度）				
		指標名		目標値	目標年度	
	活動指標	シルバー人材センター活動の広報		年2回	平成31年度	
成果指標	シルバー人材センター会員数		450人	平成31年度		
経費及び指標の推移	項目	平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 予算額	平成27年度 見込額	平成28年度 見込額
	事業費	28,000	26,700	26,200	25,700	25,200
	負担金補助及び交付金					
	補助金	28,000	26,700	26,200	25,700	25,200
	補助金	28,000	26,700	26,200	25,700	25,200
	財源内訳					
	国・県支出金					
	その他					
	一般財源	28,000	26,700	26,200	25,700	25,200
	要員配置状況	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15
	職員	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15
嘱託員						
臨時職員等						
活動指標の推移	1回	1回	1回	2回	2回	
成果指標の推移	376人	420人	425人	430人	435人	
特筆すべき事項等						

＜事務事業評価表＞

3 事務事業の視点別評価 (Check)		
妥当性	対象・手段の妥当性 ☒ 妥当である ☐ 改善の余地はある ☐ 妥当ではない	
	(上記選択の理由) 高齢者の健康で生きがいのある生活の実現を図るため、「臨時的かつ短期的又はその他輕易の就業」を提供しているのはシルバー人材センターのみであり、その安定的な運営を図るため、必要である。	
	市が関与すべき妥当性 ☒ 市が関与すべき ☐ 民間でも可能 ☐ 民間で実施すべき	
効率性	事業費の削減余地 ☒ 削減の余地がある ☐ 削減の余地はない	
	(上記選択の理由) 事業収入の増額により、事業費（補助金）の削減余地はある。	
	要員配置の削減余地 ☐ 削減の余地がある ☒ 削減の余地はない	
有効性	成果の達成度 ☐ 達成度はかなり高い ☐ 達成度はやや高い ☒ 達成度は低い	
	(上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入) ●過去の動向把握…☐大きく改善、☐改善、☐ほぼ横ばい、☒減少、☐大きく減少 嗜好の多様化や就業年齢の上昇により、会員数は減少している。	
	成果の向上余地 ☐ 余地がかなりある ☒ 余地がある程度ある ☐ 余地はほとんどない	
内部評価結果	(上記選択の理由) いつまでも現役世代ではいられない。就労年代を終えた方々への加入促進が重要になる。	
	4 事務事業の改革・改善の方向性 (Action)	
	今後の改革の方向性 ☐ 現状のまま継続 ☒ 見直しの上で継続 ⇒ 今後の方向性：☐拡大 ☐他の事業と統合 ☐手段の改善 ☐移管 ☒縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止	
上記方向付けの理由 高齢者に「臨時的かつ短期的又はその他輕易の就業」を提供し、その就業活動を通じて、健康で生きがいのある生活の実現を図るため、薩摩川内市シルバー人材センターの運営費の一部を補助しているものである。		
改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画 シルバー人材センターにおいて、事業内容を総点検し適正で効果的かつ効率的な事業の見直しを行う。 また、嘱託員の定数等を見直し、人件費の削減に努める。		
外部評価結果	事務事業の視点別評価 妥当性 ⇒ ☐高い ☐低い ☐高い ☐低い 効率性 ⇒ ☐高い ☐低い ☐高い ☐低い 有効性 ⇒ ☐高い ☐低い ☐高い ☐低い	
	今後の改革の方向性 ☐ 現状のまま継続 ☐ 見直しの上で継続 ⇒ 今後の方向性：☐拡大 ☐他の事業と統合 ☐手段の改善 ☐移管 ☐縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止	
	まとめ（補助金等評価を含む。）	

所管部課名	市民福祉部 高齢・介護福祉課		担当者	梶原 一将					
事務事業名	高齢者労働能力活用事業								
根拠法令	市民福祉部関係補助金等交付要綱・高齢者労働能力活用事業補助金交付要領								
補助経過年数	1年以上5年以下								
平成26年度 予算額	26,205 千円	国県支出金 千円	その他 千円	一般財源 26,205 千円	その他の内容				
	指標名			目標値	目標年度				
成果指標①	シルバー人材センター会員数の増			450人	平成31年度				
成果指標②	シルバー人材センター会員数目標値に対する達成度			100%	平成31年度				
補助対象者	公益社団法人 薩摩川内市シルバー人材センター								
補助対象経費	①高齢者就業機会の確保に関する経費（飲食費を除く） ②シルバー人材センター管理運営事業に要する経費（飲食費を除く）								
補助対象事業・活動の内容	①組織体制の整備、②会員確保の推進、③就業の確保、④安全適正就業の確保、 ⑤福利厚生、⑥就業に関する相談及び紹介、⑦一般派遣労働者派遣事業の実施								
	分類	☐ 運営補助のみ ☐ 事業補助のみ ☒ 運営補助と事業補助の両方 ☐ その他							
補助金額又は 補助率	上記の補助対象経費の一部とし、予算で定める額以内								
上記項目の 積算方法									
補助を受ける 過去3年の事業（団体）等の 決算状況	収入	項目	平成23年度		平成24年度		平成25年度		
			金額（円）	割合（％）	金額（円）	割合（％）	金額（円）	割合（％）	
		自己資金	196,445,096	84.4%	199,602,727	84.7%	209,089,059	85.7%	
		会費収入	348,750	0.1%	391,500	0.2%	402,500	0.2%	
		事業収入	195,973,870	84.2%	198,590,094	84.2%	208,604,413	85.5%	
		寄付金・その他助成	122,476	0.1%	621,133	0.3%	82,146	0.0%	
		市補助金	28,000,000	12.0%	28,000,000	11.9%	26,700,000	10.9%	
		連合交付金	8,189,000	3.5%	8,113,000	3.4%	8,159,000	3.3%	
		（前年度繰越金）		0.0%		0.0%		0.0%	
		計	232,634,096	100.0%	235,715,727	100.0%	243,948,059	100.0%	
	支出	事業費	215,986,803	92.8%	219,236,602	93.0%	224,635,707	92.1%	
		人件費	16,647,293	7.2%	16,479,125	7.0%	18,291,349	7.5%	
		その他事務費		0.0%		0.0%	1,021,003	0.4%	
				0.0%		0.0%		0.0%	
				0.0%		0.0%		0.0%	
				0.0%		0.0%		0.0%	
		（翌年度繰越金）		0.0%		0.0%		0.0%	
		計	232,634,096	100.0%	235,715,727	100.0%	243,948,059	100.0%	
		支出計/前年度支出計				101.3%		103.5%	
		自己資金/前年度自己資金				101.6%		104.8%	
		翌年度繰越金/市補助金		0.0%		0.0%		0.0%	
交付件数			1件		1件		1件		
成果指標の推移①			396人		376人		420人		
成果指標の推移②			88.0%		83.6%		93.3%		
特記すべき事項等	【今年度改善点】 会員拡大推進委員会を設置し、会員確保に努める。 【前回評価への回答】 シルバー人材センターからの長期的経費削減方針に基づき削減していく。 【事業のPR方法】 市広報紙によりシルバー人材センター加入促進のPRを行っている。また、パンフレットを作成し配布した。 【費用対効果】 高齢者の就労支援を目的とする公益的団体は他に無く、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現のためには、今後も重要である。 【その他】 定年の延長等により「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な就業」では満足しない高齢者が増えている。								

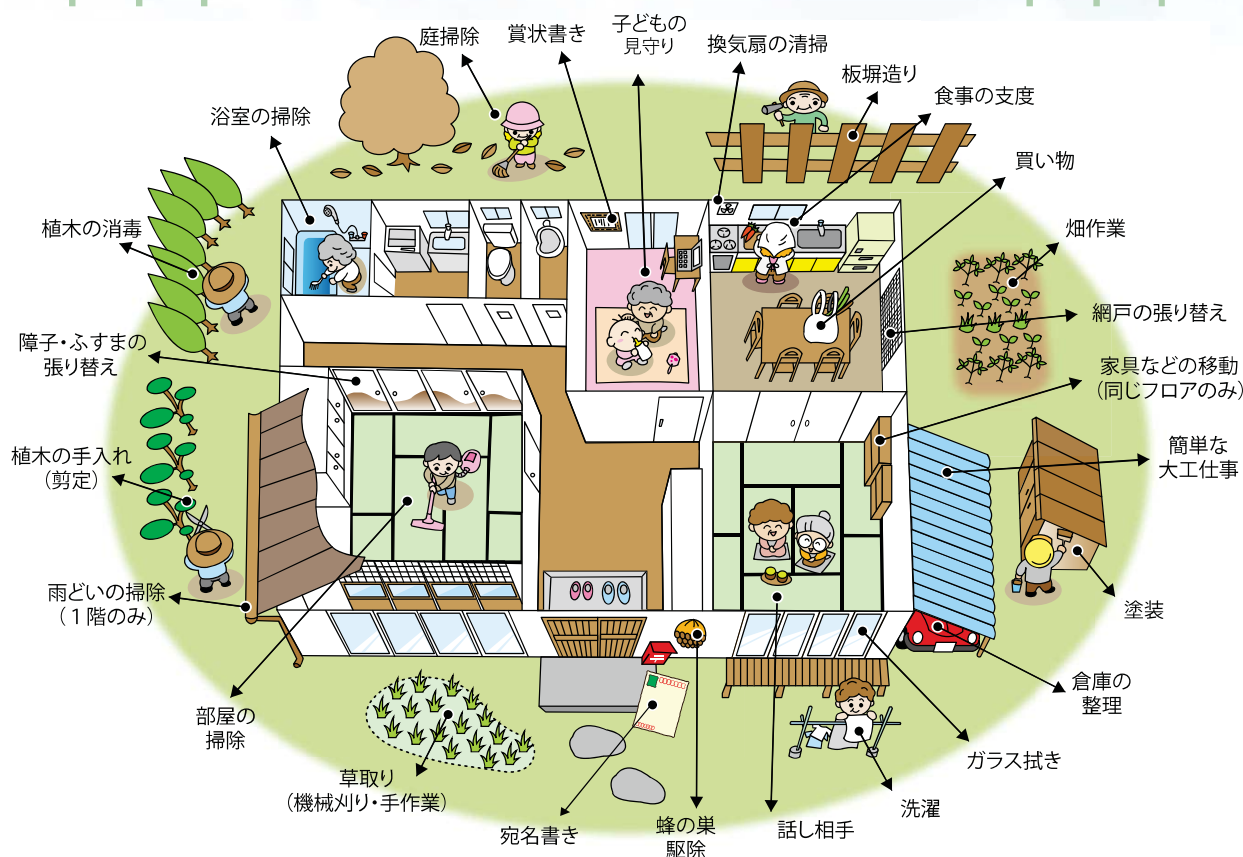
要件	項 目	評価	評価した内容についての説明
公益性	補助の対象となる事業又は補助を受ける団体等の活動が、直接又は間接に、不特定多数の市民の福祉の向上及び利益の増進に寄与している。	A	定年退職者などの高齢者に、そのライフスタイルに合わせた「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な就業」を提供するとともに、ボランティア活動等の社会活動を通じて、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上に寄与している。
必要性	次のいずれかに該当するものである。 ① 特定の目標・成果の達成に向けて、一定の団体等に一定の補助を行うことが直ちに必要であると認められる。 ② 社会的弱者の救済、地域的ハンディの克服等の観点から、当面、補助を通じた行政の支援が必要であると認められる。	A	①に該当する。 シルバー人材センターは、「自主・自立・共働・共助」の基本理念に基づき、会員の総意と主体的な参画により運営されており、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現に必要な団体である。
有効性	達成しようとする目標・成果が市民ニーズに合致しており、かつ、その目標・成果の達成に向けて、適切な効果を生じている。（その目標・成果を測るための適当な効果指標の設定がなされている。）	A	高齢者の社会参加と臨時的かつ短期間就労の確保に有効である。
適格性及び妥当性	① 補助の対象となる事業について、行政が直接実施するよりも、行政以外の者が行う方が適当であると明確に認められる。	A	高齢者の社会参加と就労先の確保等に係る業務を市が行うより、会員の総意と主体的な参画により運営されるシルバー人材センターを支援する方が適当である。
	② 補助率又は補助額が、明確な根拠によって積算されたものであり、かつ、社会経済情勢に照らし、著しく妥当性を欠く水準とはなっていない。（交付要綱の補助基準）	A	シルバー人材センターが行う事業に、必要な経費のうち、飲食費は対象外としており、適正な額である。
	③ 補助を受ける団体等の活動状況等に照らし合わせて、自助努力がみられないなど、明らかに半永続的・固定的な補助にはならないと見込まれる。	B	シルバー人材センター事業に必要な人件費を正職員から臨時職員に変更するなど、自主的な努力を行っている。
	④ 当該補助事業以外にその団体が行う活動の状況においても一定の公益性が認められる。	A	シルバー人材センターは、会員が自主的に運営する公益的・公共的な団体であり、公益社団法人として、平成24年4月1日に知事の認定を受けている。
	⑤ 特定の目標・成果の達成に向けて、当該補助金等の交付以外に適当な政策手段がないか、又は当該補助金等の交付が最も妥当な政策手段であると明確に認められる。	A	会員による自主的な活動を支援する手段は、他にない。
	⑥ 補助の対象となる経費が、明確に規定され、その内容は補助目的に照らし、公費を充てるものとして、著しく妥当性を欠くものとはなっていない。	A	シルバー人材センターが行う事業に、必要な経費のうち、飲食費は対象外としており、適正な額である。

〈補助金の見直し結果〉

内部評価（一次）結果	〈今後の改革の方向性〉 ☐ 現状のまま継続 ☒ 見直しの上で継続 ⇒今後の方向性 ☐ 拡大 ☐ 他の補助金と統合 ☐ 補助内容の改善 ☒ 縮小 ☐ 移管 ☐ 休止 ☐ 廃止
	〈上記方向の理由〉 高齢者の「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な就業」を提供するとともに、活動を通じて、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現のために、シルバー人材センターの役割は重要であり、今後も必要である。
	〈改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画〉

シルバー人材センターを ご存知ですか？

こんな仕事をお引き受けしています
お気軽にご利用ください



シルバー人材センターとは

健康で働く意欲を持っている高齢者の方が、生きがいの充実や優れた能力を積極的に活用し、地域社会に貢献することを目的とした団体です。就業を得たい方、または、短期的臨時な仕事を依頼したい方は、シルバー人材センターにお申し込みください。

仕事の依頼

薩摩川内市シルバー人材センターでは、植木の手入れや草取り・食事の支度など、上記のような仕事の依頼を受けています。

会員登録

薩摩川内市市民であり、原則60歳以上で働く意欲のある方なら、どなたでも会員になります。

*年会費1500円が必要です。

問合先

■市役所 本庁高齢・介護福祉課高齢者福祉グループ

☎(23)5111(内線2673・2674)

■薩摩川内市シルバー人材センター

*下記までお問い合わせください。

【薩摩川内市シルバー人材センター問合先】

■本 所	百次町 1090 番地 1	☎(20)5819 ☎(20)6064	(担当地域=川内・樋脇・東郷)
■東 支 所	入来町副田 6029 番地 1	☎(44)3780 ☎(44)3770	(担当地域=入来・祁答院)
■上甕島支所	上甕町中甕 481 番地 1	☎(2)1185	
■下甕支 所	下甕町手打 955 番地 3	☎(7)0246	